DNW-25029 の概要

課題名：劇症型溶連菌感染症克服を導く革新的 DNA 分解酵素阻害剤の検証
主任研究者（Principal Investigator）：
丸山　達生（国立大学法人神戸大学大学院工学研究科）
ステージ：検証ステージ I

【標的疾患】

劇症型溶連菌感染症

【創薬標的】

DNA 分解酵素

【創薬コンセプト】

劇症型溶連菌感染症の感染戦略の一つが、DNase を分泌し好中球細胞外トラップ（NETs）を分解することにあることから、投与可能な DNase 阻害剤により NETs の分解による菌の急速な感染拡大を防ぎ、抗菌剤の有効性を高める。

【モダリティの設定】

未定

【創薬コンセプトの妥当性を支持するエビデンス】

以下のことが PI らにより明らかにされている。

1)　DNase 阻害により血液共存下で溶連菌の増殖を抑制することが示されている。

【支援ステージにおける目標】

創薬コンセプトの妥当性を検証する。

【関連特許】

なし

本資料は、創薬総合支援事業（創薬ブースター）による支援の終了時の情報をもとに作成しています。